

平成30年4月23日
東日本高速道路株式会社
東北支社

「ドラ得」第2弾！ 東北復興キャンペーン
名湯秘湯が最大4割引！さらにスタンプラリーで豪華賞品も当たる！
**「ハイウェイ秋田県北温泉パラダイスサービスキャンペーン2018」を
好評につき今年も実施します！**

NEXCO東日本東北支社(仙台市青葉区)は、高速道路をご利用のお客さまに、秋田県(鹿角市・小坂町・大館市)と青森県(平川市)の温泉を楽しんでいただけるよう「ハイウェイ秋田県北温泉パラダイスサービスキャンペーン2018」を下記のとおり実施します。

本キャンペーンは、パンフレットに印刷されている利用券で日帰り温泉入浴料の割引が受けられるほか、温泉施設を周遊してスタンプを集めると、抽選で温泉ペア宿泊券など豪華賞品が当たる、大変お得で楽しい企画です。

本企画は今回で10年目を迎え、これまで約2万6千人ものお客さまにご利用いただいております。



「ドラ得」とは、NEXCO東日本東北支社が地域の皆さまとともに、高速道路をご利用のお客さまにドライブをお得に楽しんでいただくために提供するサービスの総称です。東北6県の高速道路が定額で乗り降り自由になる『2018東北観光フリーパス』と併せてお得にご利用ください。

「ドラ得」情報は、で検索できます。

◆「ドラ得」専用サイト  <http://drive-tohoku.info/>

記

1. 開催期間 平成30年4月28日(土)～平成30年11月25日(日) [約7ヶ月間]

2. キャンペーン内容

①日帰り温泉入浴料の割引等が受けられます

パンフレット内の入浴利用券に必要事項を記入のうえ、ETCカードまたは高速道路の利用証明書を参加温泉施設にご提示いただいたすべてのお客さまを対象に、日帰り入浴料の割引または粗品のプレゼントをいたします。

※入浴利用券及びスタンプラリー押印欄はパンフレットに印刷されていますので、切り取ってご利用ください。

②スタンプラリーをお楽しみいただけます

パンフレットに掲載されている温泉施設で、パンフレットをご提示いただいた方にスタンプを押印します。①八幡平・湯瀬地区、②鹿角市内・大湯・十和田湖畔地区、③大館市内・青森県平川市地区の3地区のスタンプを集めてご応募いただくと、集めたスタンプの数によって、プレゼントが当たります。

3. プレゼント内容

賞	プレゼント内容	応募条件
S賞 (7名さま)	温泉ペア宿泊券	3地区各3箇所 合計9箇所以上のスタンプ押印
A賞 (応募者全員)	温泉入浴券2枚	
B賞 (応募者全員)	温泉入浴券1枚	3地区各2箇所 合計6箇所以上のスタンプ押印
K賞 (10名さま)	鹿角特産品(2,000円相当)	3地区各1箇所 合計3箇所以上のスタンプ押印
N賞 (10名さま)	NEXCO東日本記念品	

※温泉ペア宿泊券、温泉入浴券の対象施設はパンフレットをご覧ください。

※S賞「温泉ペア宿泊券」の当選者は、K賞「鹿角特産品」、N賞「NEXCO東日本記念品」の抽選対象外となります。

※当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

4. スタンプラリー応募方法

パンフレット掲載の応募はがきに、必要事項をご記入のうえ、**E4** 東北自動車道の田山パーキングエリア(PA)、湯瀬PA、花輪サービスエリア(SA)、小坂PAのハイウェイポスト「お客さまの声」ボックスに投函、または、所定の切手を貼って郵送して下さい。

応募期限：平成30年11月26日(月) 当日消印有効

5. パンフレットの入手方法

パンフレットは、青森・岩手・秋田県内にある以下のSAで入手できます。

高速道路をご利用の際にお立ち寄りください。

E4 東北自動車道 花輪SA(上下線)、津軽SA(上り線)、長者原SA(下り線)、
前沢SA(下り線)紫波SA(下り線)、岩手山SA(下り線)

E46 秋田自動車道 錦秋湖SA(上下集約)、西仙北SA(上下線)

E4A 八戸自動車道 折爪SA(上り線)

※パンフレットの在庫切れの場合がございます。ご了承ください。

6. キャンペーン参加施設

秋田県(鹿角市、小坂町、大館市)と青森県(平川市)の33施設(別添パンフレットのとおり)

7. お客さまお問い合わせ先

◇本キャンペーンに関する問い合わせ

NEXCO東日本お客さまセンター

TEL 0570-024-024または03-5338-7524(24時間オペレーターが対応)

◇各温泉施設に関する問い合わせ

パンフレット記載の各施設へ直接お問い合わせください。

※添付資料

「ハイウェイ秋田県北温泉パラダイスサービスキャンペーン2018」のパンフレット

別紙

1. 過去のご利用者数

	割引ご利用	スタンプラリー応募
H21年	約2,300名	50名
H22年	約2,000名	60名
H23年	約2,000名	65名
H24年	約3,500名	81名
H25年	約3,600名	125名
H26年	約3,500名	91名
H27年	約3,400名	84名
H28年	約2,700名	77名
H29年	約3,100名	73名
合計	約26,100名	706名